

32期 3学年 臨時休業中課題一覧 ③

*この課題は成績評価に入ります。

教科	科目	課題	内容	提出について
地歴・公民	日本史A (必修)	課題一覧①(4/9配布)において、「日本史の太字語句39個…」は誤りでした。正しくは「41個」です。取り組む内容等には変更はありません。以上 教科書P18～P19をまとめる。	教科書を読み、下の問いに答える。 ①黒船をひきいて日本に開国を求めたのは誰か、またそれは西暦何年か。 ②日米和親条約の内容を説明しなさい。 ③日米修好通商条約を結んだ大老は誰か、またこの条約で日本になかった権利はなにか、アメリカに認められた権利は何か。 ④Q3の人物が、自身のやり方に不満を持つ者たちを弾圧した出来事はなんと呼ばれるか。 ⑤金銀比価問題によって、日本から流出したものはなにか。	ルーズリーフ・レポート用紙・A4用紙などにまとめて、最初の授業で提出。
	日本史B	高校日本史B教科書と副教材の日本史図表を見て、問1～5に答える	問1 教科書P16～17、日本史図表P38～39を見て、答えなさい。 ・弥生時代となり、それまでの縄文時代にはなかったさまざまな道具など、生活のあり方が登場した。どんな新しいことがこの時にはじまったのだろうか。例にならって5つ答えよ。 例、朝鮮南部から北九州に稲作が伝えられ、急速に東北地方まで伝えられた。 問2 教科書P16の注1には、弥生文化は北海道や沖縄には到達しなかったこと、北海道は縄文文化(縄文時代)、沖縄では貝塚文化(貝塚時代)という文化の時代となったことが書かれている。縄文文化、貝塚文化からどちらかを選び、調べ、教科書の説明よりも詳しく述べなさい。 問3 教科書P17の「水稻農耕の発達」を読んで、弥生時代には小規模な水田から、次第に大規模な水田がつくられるようになったことが書かれている。大規模な水田をつくり、農業生産を進めるためには、どんなことが大切になってくるだろうか。推測してみよう。自分なりの答えが出たら、それを上手に説明してみよう。 問4 日本史図表P39の左上に「大塚遺跡」(大塚。歳勝土遺跡)の写真がある。これは横浜市内、センター北駅の近くにある有名な遺跡である。この遺跡について調べ、図表の説明よりも詳しく述べなさい。 問5 教科書P17、日本史図表P40を見て、答えなさい。 ・弥生時代になると、縄文時代には見られなかったさまざまな種類の墓が登場する。このような墓はなぜ作られたのか。縄文時代と弥生時代の違いを考えながら、単に埋葬するだけでなく特別な形をした墓が登場した理由を考えて、答えよ。	インターネット等で調べてもよいが、その場合は利用したサイト名を明記すること 答えはA4かB5の用紙を使うこと。パソコンで打ってもよい。用紙の最初に、クラス、番号、名前を書き、「日本史B 課題③」と記入すること。 提出は最初の授業
理科	発展化学	教科書のp440～p441の(核酸の構成)(DNAの構造とはたらき)についてまとめてくる。 ノートかレポート用紙に書いて提出。	教科書の太字を中心にまとめ、お互いの言葉の相互関係が自分で見返して分かるように、教科書やネット、セミナー化学のまとめを見て、まとめてくる。 どのように工夫してまとめてくるかも成績評価の対象とする。	最初の授業で提出。
	生物	①インターネットや資料の活用 ②教科書P61 問題番号4,5	①果物に含まれる酵素について1つ調べ、A4用紙1枚にまとめなさい。 ② ①の裏に答えを書くこと	休校が解除されたタイミングで提出
	発展生物	生物基礎の教科書P168～170	別の用紙に答えをまとめて書き提出すること。 *この問題を解くことで、2年次の復習も兼ねています。	休校が解除されたタイミングで提出
	化学(自選)	セミナー化学P6、14、20、30の「プロセス」のみ	レポート用紙等に解いて○つけをする。	授業再開後、最初の授業で提出。
英語	英語会話	・自己紹介(①氏名、②好きなもの例:音楽、食べ物、俳優、スポーツ、映画など何でもOK。必ず好きなもの3つは記入、 ③将来の夢、④英語会話を選択した理由)をレポート用紙に200語～250語程度に書いてくること。	レポート用紙A4サイズに記入すること。語数は左記に記載された語数を各自でカウントしてください。	最初の授業で回収します。 追加になってしまいますみません。コツコツ進めていってください。
芸術	器楽	器楽の課題(4/9分)について、ピアノを習ったこともなく、音楽を高校で履修しなかった生徒は以下の課題(代替問題)に取り組むこと。「自分がよく聴く曲や好きな曲を1曲挙げ、作曲家や作詞者の名前と生い立ち、選んだ曲が作られた経緯を調べ、ルーズリーフなどにまとめる。合計で500文字以内で記載すること。童謡・ポピュラーソング・クラシック音楽などジャンルは問わない。」提出は年度初めの授業、クラス・番号・氏名記載すること。以上		

*しっかりと取り組みましょう!